

「問い」の創出ワークショップ ～脱炭素で持続可能な地域社会をビジネスで描く～

開催趣旨

脱炭素化とSDGs（持続可能な開発目標）の実現はもはや世界の潮流であり、このメガトレンドに注目のみならず、資金や人材が集まり始めています。脱炭素で持続可能な地域社会の実現に向けて、具体的にはどのようなビジネスがあり得るのでしょうか。この「脱炭素」「サステナビリティ」を軸に、新たな事業アイデアに繋がる確かな「問い」（＝課題）を創出するためのワークショップを、矢野経済研究所×フジクラのコラボイベントとして開催します！プログラム前半では「問い」を立てる糸口として、矢野経済研究所の専門研究員によるミニセミナーを開催。後半のワークショップではプレストを行い、異なるテーマのトピックスや課題を掛け合わせ、皆さんと良質な「問い」を考えていきます。

イベント名

「問い」の創出ワークショップ ～脱炭素で持続可能な地域社会をビジネスで描く～

開催日時

2019年3月27日（水） 15:00～17:30（ネットワーキング17:30～18:30）※14:30受付開始

プログラム （予定）

15:00～ イントロダクション

15:10～ 矢野経済研究所 専門研究員によるミニセミナー × 3本

テーマ	講師
物流	生活・サービス産業ユニット 主席研究員 菅原 章
地域分散型エネルギー	インダストリアルテクノロジーユニット 主席研究員 浅野 求
IT化するインフラ保全	ICT・金融ユニット 上級研究員 早川 泰弘

16:10～ ワークショップ

17:30～ アイディア共有・ネットワーキング

参加者は矢野経済研究所研究員のプレゼンを聞きながら、2つ以上のテーマを絡めた「問い」（＝課題）を考えます。ワークショップパートで「問い」のプレストを行い、各「問い」をブラッシュアップ!! 成果は全体でシェアします。ワークショップ終了後、「問い」に対する事業アイデアを、楽しくカジュアルに出し合います（軽食・飲み物をご用意します）。

定員

20名（事前予約制、先着順）

会場

フジクライノベーションハブ「BRIDGE」
東京都江東区木場1-1-1 フジクラ東京R&Dセンター7F
（受付：2F）

参加費

ワークショップのみ；無料
ネットワーキング（軽食・飲み物あり）；1,000円

主催

株式会社矢野経済研究所 株式会社フジクラ

お申し込み

▷ <https://www.yano.co.jp/seminar/index.php>

注)業種、業務内容等により参加をご遠慮頂く場合がございます。あらかじめご了承ください。



東京メトロ東西線木場駅 4b出口 徒歩9分

矢野経済研究所

1958年創業の市場調査会社のパイオニアです。エレクトロニクス、環境、エネルギー、化学素材、医療福祉、住宅建材、食品、自動車、IT、バイオテクノロジー、ファッション、スポーツ、レジャー、教育、物流、サービス・・・多岐にわたる産業分野をカバーしています。2018年12月に「カーボンニュートラルビジネス研究所」を設立し、脱炭素へ向けた新事業の創出にも取り組んでいます。

Fujikura

電線や光ファイバなどの社会を支えるインフラ製品から、スマートフォンに使われる電子部品、自動車電装部品まで世の中に必要不可欠で貢献する事業を幅広く行っています。1885年の創業以来、世界を舞台に挑戦し続けてきたBtoBメーカーです。2018年7月にはオープンイノベーション拠点「BRIDGE」を開設し、積極的に変革にチャレンジしています。